

活動報告書

団体名	茶道部
-----	-----

項目	内容
1.活動内容	活動名(大会・行事等): 大正大学 オープンキャンパス 活動場所: 大正大学 活動日時: 平成 24年 9月 30日(日)
2.目標	8月末のオープンキャンパスでは、想定した以上の客入りだったので、それを見越して落ち着いた対応をする。
3.結果報告	台風の影響、9月ということもあり、前回の客入りの1/3程度の結果であった。
4.目標と結果のギャップ	台風の影響もあったが、8月よりは人数が落ち込むことも考え、お茶菓子等を少なく準備すべきであった。
5.次回の取り組み	上記のように、時期などをよく考える。
6.次回活動の目標	100名以上のお客の確保
今回の取り組みについての評価	
④・3・2・1	

※評価について 4:よくできた、3:まあまあできた、2:あまりできなかった、1:まったくできなかった

活動報告書

団体名	茶道部
-----	-----

項目	内容
1.活動内容	活動名(大会・行事等): 大正大学 オープンキャンパス 活動場所: 大正大学 活動日時: 平成 24年 8月 26日(月)
2.目標	オープンキャンパスに来た学生やその家族にお茶を飲んでもらう。人数は100人以上。
3.結果報告	昨年度は7号館を使わせていただき、今年は3号館を使用 しての施茶だったが、人の流れもよく、合計220人程度の方 にお茶を飲んでいただいた。
4.目標と結果 のギャップ	目標以上のお客様に少々あたふたしてしてしまった。途中 で菓子などが足りなくなった。
5.次回の 取り組み	予備の品の準備を見直す。
6.次回活動 の目標	今回の人数程度の集客を狙う。
今回の取り組みについての評価	
4・3・2・1	

※評価について 4:よくできた、3:まあまあできた、2:あまりできなかった、1:まったくできなかった

活動報告書

団体名	茶道部
-----	-----

項目	内容
1.活動内容	活動名:ボランティア 施茶 活動場所:福島県いわき市仮設住宅集合所 活動日時:平成 24年 8月 22日(水)~ 8月 23日(木)
2.目標	仮設住宅に住む方たちにお茶を飲んで楽しんでいただく
3.結果報告	全部で50人のお客様に来ていただいたが、3月に来た際よりも人数が若干減ってしまった。また、いわき市の広報の取材を受けた。
4.目標と結果のギャップ	来ていただいた方には楽しんでいただけたが、暑さのせい、外に出てお茶を飲もうという人が少なかったのかもしれない。
5.次回の取り組み	事前告知を徹底する。
6.次回活動の目標	引き続き、お茶を楽しんでもらいたいと思う。
今回の取り組みについての評価	
4・3・2・1	

※評価について 4:よくできた、3:まあまあできた、2:あまりできなかった、1:まったくできなかった